

診療科 HP



担当医一覧

Respiratory Medicine and Medical Oncology

呼吸器・化学療法内科

連絡先

外来 TEL : 0853-20-2381
 病棟 TEL : 0853-20-2490
 医局 TEL : 0853-20-2580 FAX : 0853-20-2580

診療科長

磯部 威 教授

専門分野：
 呼吸器疾患全般、がん薬物療法
 資格：
 日本内科学会総合内科専門医
 日本呼吸器学会呼吸器専門医・指導医
 日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医・指導医

すべての呼吸器疾患に対し、専門的な知識、技術を有する専門医が集結しているため、高度な医療が提供できる診療体制が確立しています。また、診断と治療に際し、院内の多診療科との連携を行い、チーム医療を通して最適な医療を提供します。

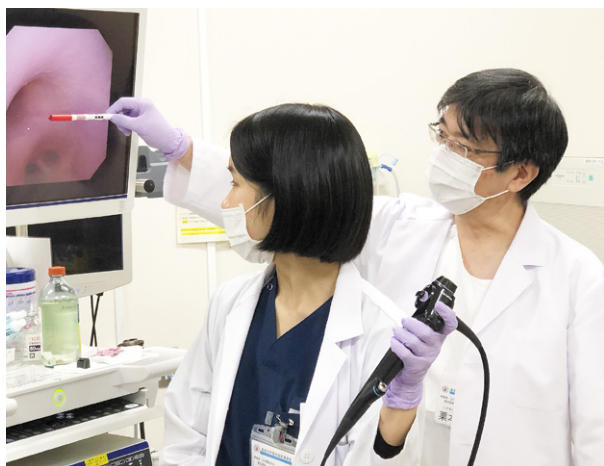
診療内容

呼吸器疾患全般ならびに、がんの薬物療法に関する診療を行っています。県内では有数の呼吸器専門施設として、多くの呼吸器疾患の患者さんを受け入れ診療しています。最先端技術の導入と確かな手技により確実・安全な診断が可能です。その結果はプレジジョン医療と言われる、正確な診断にもとづいた、最新、最良の治療を個々の患者さんに提供することに繋がっています。

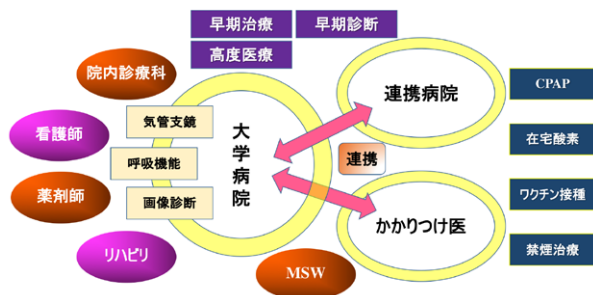
特徴

診断困難な症例や難治性疾患についても、各領域の専門医による最新、最適な治療を提供します。全国トップレベルの気管支鏡指導医による精度の高い気管支鏡診断が可能です。気管支鏡検査は麻酔薬を適宜使用し、苦痛の少ない検査を行います。局所麻酔下で行う胸腔鏡検査で、原因不明の胸水診断を行っています。気管支喘息については、患者さんに応じた吸入薬を、薬局と吸入指導連携を行いながら使用し、重症喘息には気管支鏡を用いたサーモプラスティや抗体製剤の使用を個別化医療として行っています。慢性の呼吸器疾患については、最先端の機能検査によって、病状の把握を行い治療に反映します。がん薬物療法は特に肺がん、悪性胸膜中皮腫、縦隔腫瘍、転移性肺がん、乳がん、原発不明がんについて専門的な抗がん剤治療、分子標的治療、外来化学療法を行っており、セカンドオピニオンも受け付けています。また、一人一人のがんの個性(遺伝子)を明らかにし、治療へつなげる「がんゲノム医療」に関する相談も受け付けています。肺がんは難しい病気ですが、効果が高い分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬が次々と承認されており、当科では最新の治療を提供することが可能です。

呼吸器・化学療法内科



気管支鏡検査：学会の指導医、専門医が多数在籍し、安全で苦痛のない検査を実施いたします



呼吸器内科の診療連携